

一般来聴歓迎 予約不要

講演会

発掘されたのは桓武第一次内裏址か 『長岡京 西宮を考える』 2月20日（日）

講演会

主催 乙訓の文化遺産を守る会
共催 日本史研究会



長岡京大極殿址西側から、これまで詳細が不明であった第一次内裏址（「西宮」）の一部とみられる回廊の北西角遺構が発見されました。

“乙訓の文化遺産を守る会”と“日本史研究会”では、この貴重な遺跡の保存要望を各機関に提出していますが、今回この遺跡を広く皆さんに知っていただくための講演会を開催いたします。

多数のみなさんの参加をお待ちしています。

日 時 2月20日（日）午前10時～12時

場 所 向日市民会館 会議室1

向日市寺戸中ノ段17 075-932-3166

阪急東向日駅南西10分 JR向日町駅南西15分 向日町競輪場向かい

講 演 松崎俊郎 氏（向日市埋蔵文化財センター）

『推定「西宮」遺跡発掘の現状報告』

中尾芳治 氏（元帝塚山学院大学教授）

『難波宮と長岡宮の内裏遺構をめぐって』



松崎俊郎 氏



中尾芳治 氏

他

一般来聴歓迎 予約不要、聴講・資料代300円（両会員は無料）



西宮の現地説明会

お問合せ；「乙訓の文化遺産を守る会」事務局 坂下勝美 075-933-8790
ホームページ；乙文 <http://otubun.org> 日本史研 <http://www.nihonshiken.jp/>